

構音分科会

富士市立田子浦幼稚園幼児ことばの教室

井出悠梨恵先生

- ・発表ありがとうございました。
- 楽しみながら学ぶための手立てがたくさんうたれていて、とても素晴らしかったです。
- サ行の単音練習をやり終わっていたら、どのようにやったのか、教えていただきたいです。
- ・個の口腔内の様子をよく把握し、3つの柱に分け分解し、個に合った指導を行っていくことはとても大切なことだと再認識しました。
- 子供の興味を引くような手作り教材はとても参考になったので日々の指導に取り入れていく工夫をしたいと思いました。
- ・可視化の大切さがわかりました。
- ・指導の頻度を知りたいです。(毎週、隔週)
- ・カ行の発音は、どのくらいで汎化したか。
- ・サ行の指導は既に行っているか。
- ・教材の工夫が素晴らしいです。お子さんの変化していく様子がお子さんのコメントも含まれていて詳しく紹介されており、とても分かりやすかったです。
- 子どもの特性もよく把握し、自信が持てるような指導をされていたので参考になりました。
- ありがとうございました。
- ・子どもが興味をひく教材を手作りし、児童の定着の様子に合わせ、段階を踏んで指導されていた。こんなふうに指導されたら子どもたちは幸せだと思った。こういう先生方がいらっしゃる富士市の子ども園が羨ましい。
- 一点、音韻は文字の数でなく、音の数をとらえたというまとめにしてほしい。吹き出しのことばを変更した方がよいと思う。
- ・子どもの課題や興味に合わせた手作り教材が、とても楽しそうでした。幼稚園にことばの教室があるのは、園も心強いだらうなと思いました。
- ・その子に合わせた教材を考え作成されたことが素晴らしいと感じました。私も児童が興味をもって取り組める教材づくりをしたいです。好きなキャラクターなどは共通する児童もいますので、何人かの児童にも使えるものが用意できそうです。ありがとうございました。
- ・手作り教材のすごさに圧倒されました。皆さんでどんなに奮闘されたかを想像しました。ご紹介ありがとうございました。教室の宝物になりますね。ご紹介いただいた教材から、自分の担当する子供に応用してみたいなというものがたくさんありました。担当者として私のモチベーションも上がりました。

・単調で子供の自発性を導きにくい発音指導の場を、楽しくやる気のある指導に変える教材や指導方法がすばらしいと思いました。一人の子供の変化を追っているのです、積み重ねや成長が分かりやすかったです。ここに、ステップアップしていった期間が示されていると、どの段階を発音指導の重点として取り組まれたのかもわかると思いました。

今回は、正しい構音を導くことや汎化への手順が分かっていることが前提だったため、初めて担当になった方には、分かりにくい点もあったかと思います

。

・写真がありとても分かりやすい資料だったと思います。先生の意図や子供の成長などがよく表れていたと思います。

・写真が多く、とても分かりやすい資料でした。

・本児の興味に合わせた手作りの教材の豊富さに驚きました。指導を充実させるために、担当者の意識を変え、児に合わせていく大切さを改めて感じました。

・井手先生が手作り教材を工夫して、子どもがやってみたい、楽しそうと言う思いをもって生き生きと発音の学習に取り組んでいる様子が分かりました。その子の興味や関心を指導の中に上手に盛り込むと子どもの学習意欲が高まる様子がとてもよく分かりました。ありがとうございました。

・コロナ禍でも安心して指導の出来る人形を、是非指導に取り入れたいと思いました。

・発表をありがとうございました。舌の動きがだんだんよくなるための手立てが参考になりました。手作り教材がとても工夫されていて、子どものやる気を引き出していると思います。このような教材を作ることができたらいいなと思いました。

今日は本当にありがとうございました。

・丁寧なアセスメント、本児の気持ちまで見える化してどうしていくのか指導を考えていました。発表の内容も、実践の具体がわかりやすく紹介されていて、大変勉強になりました。『集まれ動物の森』や『すみっコぐらし』などの教材は、子供の興味関心をそそるすばらしいもので、やってみたくなる気持ちにつながり、楽しみながら発音練習することにつながっています。幼児の発達年齢を考えて子供の気持ちに寄り添い、興味をもてる遊びや教材を工夫して指導に取り入れているところが素敵です。ぜひ、自分の指導にも、取り入れていきたいです。

いつもの定例研では、一つの分科会にしか参加できないのですが、今回は複数の実践発表を視聴することができて、大変有意義でした。新しい形の研修のあり方を提案していただき、ありがとうございました。

・子供主体の活動になるように考えられた教材や指導は、同じ担当者として、大変勉強になりました。ことばの教室でできた事は、子供の自信にもつながったと思います。

・子どもの実態を的確につかみ、実態に沿った指導をなさっていて素晴らしいなと感じました。教具もとても素晴らしかったです。一つでも真似させていただけたらと思います。

・井出先生、貴重なお話ありがとうございました。

幼児の構音指導では、同じねらいを持ちながら、どんな教材にしていこうか、一人ひとりについて考えていくことが大切になっていくと思います。

井出先生は、こどものつぶやきを大切にされている点が素晴らしい指導につながっているのだと感じました。

「指導内容は、こども自身が教えてくれる」という事なのかもしれません。

あらためて、一人ひとりのこどもを「見る」ことの大切さを学ばせていただきました。

ありがとうございました。

・子どもの興味がある教材を手作りされて指導されている姿が素晴らしいと思いました。好きが土台にあると子どもは自ら学んでいくのだと改めて気づきました。

・個の変容をきちんと見取っていることがすばらしいと思いました。

・舌のステップ表や舌の使い方の指導、舌出し目標カードなどが参考になりました。一人一人に合わせた丁寧な指導をしていきたいと思いました。いろいろな教材を工夫して作っていて素晴らしいと思いました。幼児の子供たちが楽しく取り組めてとてもいいなと思いました。

・子どもの興味関心のある教材を用いることで有意義な練習ができるのだと感じました。楽しく練習する工夫が改善への早道のような気がしました。参考にさせていただきます。ありがとうございました。

・子供の興味にマッチした、温かみのある教材だと思った。

・実際に使っている様子とその効果を動画で見たかった。

・手作り教材が素晴らしかった。本児の興味に合わせており、まさに個を大切にする指導だと思った。

・かたくなだった子供が心を開いていく様子が分かった。

・許可が得られなかったのかもしれないが、できれば動画があるとよかった。

・注意散漫になったり、聞く力が弱かったりする幼児は、なかなか単音節などの練習に取り組むことが難しいですが、幼児が楽しく練習ができるように、たくさんの手作り教材で工夫されていて、とても感心しました。

ことばの教室は、感染対策もしながら練習をしないとにならないため苦労も多いですが、舌先の動きがわかる人形は、写真で幼児に見せるよりも、動きも見せられてわかりやすいと思いました。

・一人ひとりの子供に丁寧に寄り添った教材づくり、アプローチの仕方が、とても分かりやすく説明されていて、大変参考になりました。

・たくさんの手作り教材に驚いた。ただ教材を作る、使うのではなく、明確な目的をもって指導を行っていることが素晴らしいと思う。単調になりがちな指導も、目的からずれることなく子どもの興味のある方法に変換していて、見習いたいと感じた。

・子どもとの関わりの中で、子どもの「好き・お気に入り」を知ったことが、教材作りの大きなヒントになって、手の混んだ素敵な教材でした。キャラクターやアイテムを使うことで、子どもの意識が高まり楽しく練習に取り組む姿が想像できた。

・指導のねらいごとに、子どもが飽きずに楽しんで取り組めるためのアイデアや工夫、手作り教材の充実さに関心しました。

・幼稚園児が興味・関心をもつために、教材開発に力を入れて取り組んでいらっしゃるなどと思いました。課題音を意識させるための工夫がたくさんあり、参考になりました。

・児の普段の様子から、なぜこのような態度をとるのか、どのような気持ちがかくれているのかをよく分析され、そこからその子の興味関心にあった指導がスモールステップで行われており、とても参考になりました。自分の受け持つ子どもたちもこういった実態のお子さんが非常に多いので、聞く力を高めるあそびをもっと取り入れたいと思いました。教材もとても工夫して作られており、子供が楽しみながら学ぶことが「やってみよう」にもつながるのだなと感じました。ありがとうございました。

・子供の課題を見取り、子供の興味に合わせてやる気をもたせる工夫が詰まった指導の実践が素晴らしいと思いました。

・子供の実態を3つの柱からとらえ、それぞれの指導を充実させられていて素晴らしい実践でした。テーマを「やってみよう！とする子を目指して」と設定されており、言葉の課題だけでなく大きな見方で子供の成長を考えて取り組んでおられるのだなと思いました。勉強になりました。ありがとうございました。

・子供の「やってみよう」の気持ちを大事にした指導、とても勉強になりました。教材も楽しく、参考にさせていただきます。子供目線のかわいい教材を見せていただきありがとうございました。

・子供たちが楽しく取り組めるような自作教材の工夫がよかったです。

・子どもの興味関心を把握し、遊びながらことばの発達につなげている素晴らしい教材研究だったと思います。私は今年度からことばの教室担当になったばかりなので、井出先生の指導を隣で見ながら勉強させていただきます。

・指導を行う前の姿勢に課題がある園児が多いので、子どもの好きなものを土台にした手作り教材で、意欲をもって取り組める工夫がされていて素晴らしいと思いました。

・大変勉強になりました。子どもたちの興味に合わせて手作りされている教材、参考にさせていただきたいと思いました。早速作ってみようと教室の職員内で話しました。ありがとうございました。

・すみっこぐらし、ぽけもんなど手作り教材がとても素敵でした。ぜひ実物を見せてもらってできるものならまねて作ってみたいです。第3回定例研のときにでも持ってきていただいて展示してもらうことはできないでしょうか？

・入級からどれだけの期間でカ行音が定着したのでしょうか？そして、サ行音はまだ取り組まないのでしょうか。

・実態把握を多方面から分析し、3本柱を立て、指導を進めていったこと、とても参考になりました。とにかく、子どもにとって魅力的な（集まれどうぶつの森・すみっこぐらしなど）手作り教材が素晴らしかったです。子どもがとびつく様子がよくわかりました。やりたくなる発音指導について振り返る良い機会となりました。

・たくさんの手作り教材を拝見し、とても勉強になりました。
実際に作って、指導に取り入れていきたいと思います。ありがとうございました。

・幼稚園に併設された「ことばの教室」で、子どもの実態に合わせた指導を行っているすばらしい発表でした。クラスで話を聞いたり、給食を食べたりする場面を見て、ありのままの姿が見られることは、参考になると思いました。幼児が練習して「ことばの教室」で正しい発音ができても、果たして日常生活の中で定着したか気がかりでした。井出先生は、本児の実態を見える化して3本柱を立て、指導→実践→評価していらっしゃいました。とても大事なことで、是非、私も実践していきたいと思います。

また、子どもが好きな『あつまれ動物の森』『すみっコぐらし』『ポケットモンスター』などの教材を使い、子どもの意欲を引き出していました。子どもが楽しんで構音練習に取り組み、定着させていました。幼児の発達段階を考えて、子どもの心に寄り添い、手作りの教材を工夫して指導に取り入れ素晴らしいと思いました。

・子どもの、日常の実態や言葉の様子を把握し、指導を行っている実践が素晴らしいと思いました。指導教材が、とても工夫されていて、子どもの意欲や意識を高め、成果につながっていったと思います。この発表を聞いて新鮮な気持ちで、初心を思い出すことができました。ありがとうございました。これから、子どもが楽しんで構音練習に取り組み、定着できるように努めたいと思いました。

・実態把握をした後に子供の気持ちを見える化したところがよかった。子供の側に立って集中が続くように指導方法や教材教具を工夫されていました。子供の好きなキャラクターを使ったり、好きな遊びを取り入れたりして楽しく練習がたくさんできていました。私も、舌圧子の先に子供の好きなキャラクターのシールを付けて舌トレをしたところ繰り返し練習する姿がみられ、効果抜群でした。幼児と小学校では違いはありますが、子供の興味関心を大切に子供がやってみようの意欲を高めて楽しく練習ができるように工夫したいと思いました。貴重な発表をありがとうございました。

個々の興味や関心から教材を考えること、実態把握をしっかり行うことの大切さを改めて感じることができました。

・口腔機能面、聞く力、発音の3つの柱に分けて見える化したことによって、個に合った指導が立てやすくなっていたと思いました。また、子どものつぶやきを丁寧にひろい気持ちに寄り添って制作した教材だからこそ、子どもの意欲をより引き出せていたのだと感じました。そして、クラス担任と連携をとり生活場面の様子も把握できることは、幼稚園に併設された施設の強みであると感じました。

これからも子どもの気持ちに寄り添い個に合った指導を心がけていきたいと思いました。

・今年度より指導員になり、一人一人に合った指導とよく使われる言葉ではあるが、その実践の難しさに直面していた。その子の実態把握、着眼点、方向性と柱を三つ立てることで指導の道筋が見えた気がした。

・実践例や手作り教材を具体的にわかりやすく教えて頂き、今の自分の能力に背伸びすることなく、自分に今何ができるか考え、紹介していただいた教材を参考に、これからの子どもたちの指導に生かしていきたいと思った。

・幼児さんのやる気を引き出す教材を工夫し、手作りされていて感心しました。単調になりがちな発音の無意味音節や単語呼称も子どもが楽しみながら行なっているのが伝わってきました。参考になりました。

・子どもの興味関心に寄り添った教材をたくさん用意されていて感動しました。また子どものつぶやきをしっかり受け止めているのが素晴らしかったと思います。

・幼児の構音指導の難しさの理由の1つに、未発達なボディイメージが挙げられると思います。自身の口の形状がどのようになっているのか、どのようにすれば良いのかを捉えることが難しいため、先生人形を使用したり、お菓子や道具を工夫して使用したりしていたことは大変参考になりました。

様々なゲームを通して、音韻などのことばのつくりを学ぶことも大変意義のあることだと感じました。ありがとうございました。

・教材、教具が充実していて、そのほとんどが先生の手作りで暖かみのあるものが揃っていてすごいと思いました。個々の子供たちの特性を考え、遊びを生かして学びにつながっているところに感銘を受けました。子供たちが遊びながら知らず知らずの内に力を付けていくところが想像できました。

・様々な教材を取り入れた楽しい指導の様子を教えていただき、とても勉強になりました。課題を分析してアイデアと工夫でその子に合わせて教材を用意していくことで子供の成長につながることを改めて考えさせられました。

・実態把握、教材研究がしっかりなされていて、とても参考になりました。楽しみながら発音練習し、上達していくことで自信につながり、クラス内で発揮できているのがすばらしいと思った。

・子供の実態を細かくとらえていくことで、それぞれの課題点が分かり、その課題に合った手立てを立てていくことが重要だと分かりました。また、手作り教材がかわいらしく、個の興味に合わせてとても上手に作られていて感心しました。

・教材が工夫されていました。構音指導は、いかに取り組ませるかが難しいところで、うまく工夫していると思いました。

・実態の見える化はとても大切なことだと思いました。中でも、3本柱での把握は、とても分かりやすいと思いました。

・本児の意欲が高まるような教材であるとともに、自分の苦手な発音の練習にもなるという面からも、とても有効なものだったことがわかりました。結果として、本児が構音の修正を受け入れることができるようになっていました。発達通級には修正を素直に受け入れない子がたくさんいます。本児の苦手さを本児自身ができるように、そして、修正を受け入れて、正しい方向に進んでいくために、適切な教材を選定していければと感じました。

・数値化したり視覚化したりすることで本児の意欲が高まっていることがわかります。

・一人一人の症状が違うので実態把握をすることはとても大切だと改めて感じた。

先生がその子にあった遊びを工夫していて手作り教材を上手に活用していて素晴らしいなと思った。私たちも遊びを通した指導方法を今後も行っていきたい。

・子どもの興味関心に合わせて、教材教具を工夫されていることで、子どもが意欲的に取り組んでいる様子が伝わってきました。「やってみたい」と思うことが大切なのだと思います。般化がなかなかできない児童がいるため、正誤弁別の指導を取り入れていきたいです。

豊富な手作り教材の写真資料がたいへん参考になりました。子供の実態に合わせて有効な教具を自作しており、通うのが楽しくなる工夫が満載でした。楽しく練習を繰り返すことで、構音の課題も改善していった様子がよく分かり、特に園児や小学校低学年のお子さんにとっても有効な手立てであると感じました。ありがとうございました。

- ・一人一人の子どもの実態に合わせた教材や教具の具体例を紹介していただき大変参考になりました。楽しく通級しながらことばの学習をしている様子が感じられました。ありがとうございました。
- ・どうぶつの森に出てくるキャラクターを使うなど、子どもの興味をもてる物から教材づくりを行い、指導を工夫されているのだと感じました。資料がたくさんあり、指導の様子が良くわかりました。
- ・対象の子どもの様子をよく観察し、それに合わせた教材の提示をされており、寄り添う様子が良くわかる発表だった。教材も手作りの物が多く素敵だった。忙しい日々、なかなか自主制作できないが、時間を見つけて考えたい。
- ・舌じゃんけん、楽器や CD を使った指導など、すぐに取り入れられる実践があつて大変参考になった。舌の体操はもちろん毎回取り入れてはいたが、飴玉体操はその表現が子どもにわかりやすいと感じ、早速やってみたとこ子どもが楽しく取りくんでいた。
- ・子どもの「楽しい！」がやはり大事だと思った。楽しいときに子どもは伸びますね。
- ・事例児について、遠城寺式と絵画語い検査の結果から「構音だけ」の問題の子と判断されたようですが、児童通級担当からすると、「行動を移すのが遅い」「周りを見て動く」「注意が散漫」「音韻意識が低い」など少し気になるところがありました。でも、そのことも踏まえた上で、構音の指導を進められていたが素晴らしいなと思いました。構音以外のことになりますが、さらに就学を踏まえて、LD 的な要素、ADHD 的な要素がないかどうかチェックしていただけると、今後活かせるのではないかと思います。
- ・子供たちが進んでやってみたいと思う教材が考えられていて参考になりました。特に舌出しじゃんけんは楽しそうで分かりやすいので、やってみたいと思います。
- ・構音の指導のために、様々な楽しい教材・教具を準備されていて、これなら子供も構音の練習が毎回、楽しいだろうなと思いました。
- ・「やってみよう」と思わせる楽しい教材で、子供は遊んでいる感覚で発音が上手になっていく楽しい指導にとっても刺激を受けました。
- ・途中で紹介されていた「舌のステップ表」が欲しいです。
- ・症例に対する細かい実態把握で分かりやすかった。
- ・個にあった教材を考え、楽しみながら発音の改善につながるところが良かった。いろいろな教材も勉強になった。
- ・楽しく言葉を育てる基本に返ることができ、自分の指導を見直す良い機会になった。
- ・小学生も教材の面白さでやる気が左右される子どもたちがいます。井出先生の発表のようにすてきに作ることは難しいですが、学齢でもいくつか取り入れようと思いました。それぞれのことばの教室で再現できるように、どのような構造になっているのか知りたいです。

- ・ていねいで、細やかなご指導だった。自分の日頃の指導を振り返るよい機会となった。・すぐに指導に活かせる教材などをご紹介いただき、大変参考になりました。早速指導に取り入れていこうと思っています。
- ・1人1人の気持ちを汲んで、本人のモチベーションを上げて(下げないように)指導することの重要性を、改めて感じさせていただきました。
- ・実態と指導方法の説明が、とても分かりやすかった。
- ・個に合った教材を使うことで、やる気につながるため、楽しく練習できる環境づくりを心掛けたいと感じた。
- ・子供の実態を丁寧につかむことが大切だと改めて感じました。そうすることで、その子にあった課題を設定することができ、子供のやる気につながる教材も作ることができるのだなと思いました。
- ・子供が魅力を感じる教材(色鮮やかで可愛らしい)をたくさん紹介していただき、大変参考になりました。早速、まねをさせていただきました。ありがとうございました。
- ・子どもの興味関心に合わせた手間や時間を問わずに丁寧な教材を作成していることが素晴らしい。思わず子どもが取り組みたくなるもので、幼児の指導の基本だと思った。
- ・あめだま体操や舌先おしずもう等のトレーニング法が勉強になった。自分の指導にも必要に応じて取り入れたい。
- ・構音の課題に対して、具体的な手立てを成果がとてもわかりやすかったです。発達通級にも構音の課題がみられる児童がいるので、試していこうと思います。
- ・子供の実態から課題を3つの柱に分けて考え、実践されたことがとても参考になりました。
- ・指導以降、食べる様子やいろいろなことへの意欲面でも変容が見られるようになったということが嬉しいです。
- ・担任との連携の大切さを改めて感じました。
- ・子供の興味関心を指導に取り入れて指導されていたことで、子供が意欲的に構音練習に取り組んでいる姿が印象的でした。